

松が丘園 通信 3年12月号

令和3年12月1日発行・vol. 46
社会福祉法人相模原市社会福祉事業団

- ♣この通信は、障害者支援センター松が丘園で行う事業の情報をお伝えしています。
- ♣事業団ホームページには、この通信の他、各事業の詳細を掲載していますので、こちらも合わせてご覧ください。
www.sagamihara-shafuku.or.jp/matsugaokaen/mtgk-news.html

基幹相談支援センター

基幹相談支援センターでは、10月15日(金)、11月2日(火)、及び11月5日(金)の計3日間、神奈川県相談支援従事者初任者研修(以下、「初任者研修」)に、相模原市から参加している受講者向けに強化研修を実施しました。

この強化研修は、初任者研修の演習補助者(ファシリテーター)として参加している、基幹相談支援センターや障害者相談支援キーステーションの相談支援専門員が講師となり、初任者研修での学びを深めるとともに、受講生同士や講師とのネットワーク作りを目指して実施しているものです。

また、相模原市独自の取組みとして、行政の協力もいただきながら、今年で3回目の実施となりました。



【 11/5 感染症対策を行い対面形式で実施した研修の様子 】

当日はグループに分かれて、初任者研修で宿題として出されている「サービス等利用計画」や「社会資源マップ」の作成に当たったの助言や意見交換等の後、相模原市の相談支援体制、グループスーパービジョンや相模原市障害者自立支援協議会に関する説明を行いました。

参加された方からは、「サービス等利用計画作成のポイントを確認できた。」「基幹相談支援センターと障害者相談支援キーステーションの役割の違いが分かった。」等の感想をいただくとともに、講師を務めた職員からは、「参加者と一緒にグループワークや意見交換をすることで、自分も勉強になった。」との話もあり、参加されたすべての方に有意義な時間となりました。



【 ポインセチアの花が映える季節になりました ・ 11/24 】

福祉研修センター

福祉研修センターでは、新型コロナウイルス感染症対策の一環として、引き続きオンライン研修を中心に実施していきます。

12月以降の主な研修は以下の通りですが、詳細につきましては、「研修情報定期便」または事業団ホームページをご覧ください。

- 「トラウマ反応を抱えた方を支える家族支援の方法」
日時：12月9日(木) 9:45~12:15
講師：遊佐安一郎氏(長谷川メンタルヘルス研究所)
- 「精神障害者の支援を考える
～退院後の地域支援を学びましょう～」
日時：1月7日(金) 15:00~17:00
講師：白石弘己氏(なでしこメンタルクリニック)
- 「最新の障害福祉の動向」
日時：1月8日(土) 9:30~11:30
講師：又村あおい氏(全国手をつなぐ育成会連合会)
- 「相模原市の相談支援体制と障害者自立支援協議会」
日時：1月11日(火) 15:00~17:00
講師：基幹相談支援センター職員

*すべてZoomを活用したオンライン研修です。

*Zoomのオンライン操作方法に不安がある方に向けて、事前のデモンストレーションを行います。



【 10/29 Zoom 初心者セミナー配信の様子 】

障害者支援センター多機能型事業所

生活介護事業では、10月下旬に「ハロウィンを楽しむ」ということで、仮装大会を開催しました。

利用者の方の中には、自宅から仮装をして大会に参加される方もあり、この大会を楽しみにされている様子がうかがえました。



【 上・ナンバーワン賞です 】

【 右・現実に現れたキャラクターがリアルで躍動感が伝わってきたで賞です 】

また、仮装した状態で淵野辺公園を散策した他、仮装の内容により「ナンバーワン賞」等を決めることで、より大きな盛り上がりを見せていました。



障害者就業・生活支援センター /就労援助センター

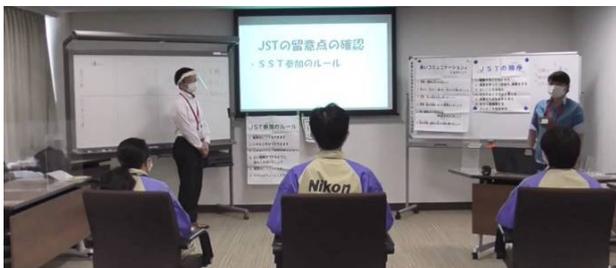
当センターでは、相模原市発達障害支援センターと連携して、成人期の発達障害者を対象としたジョブスキルトレーニング（職場対人技能トレーニング）を継続的に行っています。

今回、当センターの新しい試みとして、企業におけるジョブスキルトレーニングを企画しました。これは、「職場内における対人援助技術を再確認すること」「障害のある方との相互理解を更に深めること」等を目的としたものです。この取り組みについては、障害者雇用を行っている企業（株式会社二コつばさ工房・市内の特例子会社）に提案をさせていただき、企業担当者の方と協議を重ね、社員研修の一環として、10月14日(木)と19日(火)の2日間での実施となりました。

参加した社員の方々からは、「挨拶をすることが自分や相手にどう影響するのかが改めて分かった。」「できるだけ職場で発揮してみようと思う。」等の感想がありました。

また、実施後は、企業内でスタッフを対象にした研修として同様の取り組みを行い、その際には「他者への理解を含め、障害のある方達の理解をより深めることができた。」等の感想があったと伺っています。

今後も、こうした取り組みを行うことで、障害のある方の職場定着支援の充実を進めていきたいと考えています。



【 ジョブスキルトレーニングの様子 】

障害者一時ケア事業

障害者一時ケア事業では、令和4年1月から、医療的ケアの必要な方が利用できる日時は、休所日を除く毎日（土日・祝日含む。）の8:30~20:00となりますので、皆様のご利用をお待ちしています。

*新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、予定の変更等を行う場合があることを、あらかじめご了承ください。

松が丘園祭 2021 報告

今年度の松が丘園祭～銀河の森フェスタ～につきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、10月の1か月間を「松が丘園祭月間」として、バーチャル松が丘園祭を開催しました。

これまでと同様に、当事業団の取り組みを広く市民の方に紹介し、活動への興味・関心を持っていただくとともに、活動の更なる活性化を図ることを大きな目的として実施いたしました。

なお、主な開催内容は以下のとおりになりますが、今後もこのような取り組みにより、当事業団の事業の周知・地域との連携強化等を進めていきたいと考えています。

- バーチャル見学会及び法人紹介動画（1日～31日）
「さがみんと巡るバーチャル見学会」「法人事業紹介」の動画作成による事業等の紹介、周知
*法人事業紹介動画は、引き続き事業団ホームページにて公開します。
- マスクアートデザイン（1日～31日）
募集期間中、42作品の応募がありました。
- 松リンピック（18日～22日）
障害者支援センター多機能型事業所の生活介護事業利用者による「ポッチャ」等の競技、表彰
- 流しっぱなしよさこい（18日～23日）
障害者支援センター多機能型事業所の自立訓練事業利用者による「よさこい」動画の上映（松が丘園ロビー）
- 銀河縁日（18日～26日）
自主製品の販売や作品展の開催
- 障害者支援センター多機能型事業所縁日（22日）
自主製品やフランクフルト等の販売
- ホームカミングデー（23日）
14名（来所11名・オンライン3名）の就労援助センター登録者の方が参加をされました。
- 市民向け「Zoom初心者セミナー」（29日）
12名の方がオンラインで参加をされました。

年末年始休館のおしらせ

12月29日(水)～1月3日(月)は、年末年始の休館日となります。松が丘園のすべての事業がお休みとなりますので、ご注意ください。

◆松が丘園通信3年12月号をお届けしました。次回は2月です。